

京都と高野山を結ぶ直結ルート誕生！

2019年9月20日(金)～2019年11月24日(日) 66日間 **期間限定**

高速バス「京都高野山線」運行！

京阪バス株式会社(本社：京都府京都市、社長：鈴木一也)、南海りんかんバス株式会社(本社：和歌山県橋本市、社長：大森幸宏)は、高速バス「京都高野山線」の運行を2019年9月20日(金)より開始します。(認可申請中)

弘仁7年(西暦816年)、空海(弘法大師)により真言密教の道場として開かれた高野山は、開創1200年を誇る一大聖地であり、2004年には世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録されました。一方、京都は、1994年に「古都京都の文化財」として17の社寺が世界遺産に登録され、今年で登録25周年となります。金閣寺や清水寺、下鴨神社など名所旧跡は、「京都定期観光バス」のご利用で効率的に観光できます。

これまで、高野山と京都間の移動は鉄道が主で、乗り換えが必須でしたが、当該高速バスでは、1日2往復、直通2時間40分で到着。遠くに感じられた両地をととても近くに感じることができ、この秋ますます旅行の幅が広がります。

また、運行開始に伴い、高野山内の路線バスが乗降自由で「根本大塔」や「金剛峯寺」、「奥の院」の周遊に大変お得な「高野山内バス2日フリー乗車券(路線バス使用例、奥の院前～苅萱堂前～金剛峯寺前～大門～千手院橋一宿泊一 千手院橋～波切不動前～女人堂～高野山駅前のご利用で、1,140円)」とのセット券も発売いたします。



伽藍の紅葉



奥之院 生身供



金剛峯寺山門前の紅葉

詳細は別紙のとおりです。

■「京都高野山線」の概要

【運行期間】 2019年9月20日（金）～2019年11月24日（日）毎日運行

【運行会社】 京阪バス株式会社、南海りんかんバス株式会社

【時刻表】

京都発⇒高野山ゆき

出発地		京阪バス	南海りんかんバス
京都駅八条口	発	9:20	13:40
高速京田辺	発	9:40	14:00
奥の院前（高野山）	着	12:00	16:20

高野山発⇒京都ゆき

出発地		南海りんかんバス	京阪バス
奥の院前（高野山）	発	9:20	14:40
高速京田辺	着	11:40	17:00
京都駅八条口	着	12:00	17:20

【車両】 高速バス車両（トイレ付）

【運賃】 ※小児半額

(1) 京都駅八条口～奥の院前（高野山）

- ①大人片道2,500円
- ②大人片道3,000円（高野山内バス2日フリー乗車券付）
- ③大人往復4,500円
- ④大人往復5,000円（高野山内バス2日フリー乗車券付）

(2) 高速京田辺～奥の院前（高野山）

- ①大人片道2,200円
- ②大人片道2,700円（高野山内バス2日フリー乗車券付）
- ③大人往復3,960円
- ④大人往復4,460円（高野山内バス2日フリー乗車券付）

※往復乗車券の有効期間は、往路乗車日より2日間